

中学校の先生方へ  
保護者の皆様へ

平成 年 月

湯浅町立湯浅中学校

## 「通級指導教室」のご案内

### 通級指導教室とは

「通級指導教室」とは、通常の学級に在籍している比較的軽度の障害のある生徒に対して、障害による学習上又は生活上の困難を克服するため、そのニーズに応じた特別な指導を受けることができる教室です。

自校に「通級指導教室」が開設されていない場合は、開設されている他校に通い、指導を受けることになります。

ここでは、次のような子どもたちが学習しています。

- 新しい場面や刺激の多い場面では混乱してしまう。
- 人前で話すことが苦手で、友達とのコミュニケーションが上手とりにくい。
- 周りの人が困惑するようなことを悪気なく言ったり、したりする。
- 自分なりの行動の順番や一定の生活パターンにこだわり、変更や変化を嫌がる。
- 先生の指示の理解に時間がかかる。
- 一定時間課題に取り組むことが難しく、途中であきらめてしまう。また、不注意な間違いをする。
- 黒板に書いている内容の書き写しに誤りがあったり、時間がかかる。
- 文字や行をとばして読むことが多く、空間認知や図形が苦手である。
- 自分の持ち物の整理整頓が難しく、机の周辺が散らかっている。

一人一人のお子さんに  
応じた内容で学習します。

得意なことを伸ばし、苦手なことはスモールステップで進めながら学習します。

- 子どもの特性を生かしながら、基礎的基本的なことを学習します。
- ソーシャルスキル(社会性や対人関係を営んでいくために必要とされる技能)を指導します。
- 手先の細かい作業を通して、集中することや器用さを身につける学習をします。
- 遊びやゲームなどを通して、個別や小集団で友達との関わり方を学習します。
- 本を読んだり、作文や絵で自分の思いを表現したりする学習をします。

こういう形で  
学習しています。



- 普段は通常の学級で学習し、決められた時間に通級して学習します。通級は、週1～8時間程度です。
  - 個別指導が原則です。必要に応じて小集団での指導も行います。
  - 担任の先生や教科の先生、保護者の方々と連絡をとり、協力し合いながら進めていきます。
  - 各教科の指導は、学習するための基礎的な取り組み方を中心に指導します。単に教科学習の遅れを補充するための指導ではありません。
- ＊ 「通級指導教室」を希望される方は、担任の先生に相談してください。  
＊ 他校で「通級指導教室」を希望される方は、まずは在籍している中学校に連絡してください。

湯浅町立湯浅中学校 通級指導教室

## 生徒の「困っている状況」チェックシート(案)【取扱注意】

記載者( )

		番号					
		名前					
授業説明時	1	個別に言われると聞きとれるが、集団場面では難しい。					
	2	二度三度言っても、指示の理解が難しい。					
	3	姿勢が悪い。					
	4	手足をそわそわ動かしたり、着席していてももじもじする。					
	5	面と向かって話しかけても、聞いていないように見える。					
	6	過度にしゃべる。余計なことを言う。					
	7	自分の興味で勝手に活動する。					
課題遂行中	8	活動まで時間がかかる。					
	9	活動に集中できない。					
	10	他者との共同、協力が苦手。					
	11	ゆっくり、丁寧が苦手。単純作業を持続できない。					
	12	文字や絵がうまくかけない。					
	13	時間内に書き写せない。					
	14	読み間違いや勝手読み(いきました→いました)が多い。					
	15	簡単な計算や九九を間違える。					
学校生活全般	16	不注意な間違いが多い。					
	17	注意や指摘に過剰に反応する。					
	18	こだわりが強い。					
	19	文章の意味を理解しながら読むことができない。					
	20	ルールを守れない。場にあった行動ができない。					
	21	他者の気持ち、行動に合わせられない。					
	22	コミュニケーションが苦手。					
	23	言いたいことを一方的に話し、会話にならない。					
	24	整理整頓ができない。					
	25	学習などの課題や活動に必要な物をなくしてしまう。					
26	日々の活動で忘れっぽい。						
27	思ったことをそのまま言葉にしてしまう。						
28	その他(具体的に: )						

※ 気になる項目に○をつけてください。気になる○ とても気になる◎

氏名	本人が一番困っていること

氏名	指導者が指導上一番課題に思っていること

作成日		再検討日	
対象者 <small>(学年・クラス)</small>		作成者	

本人の 願い	
保護者の願 い	
先生の 願い	

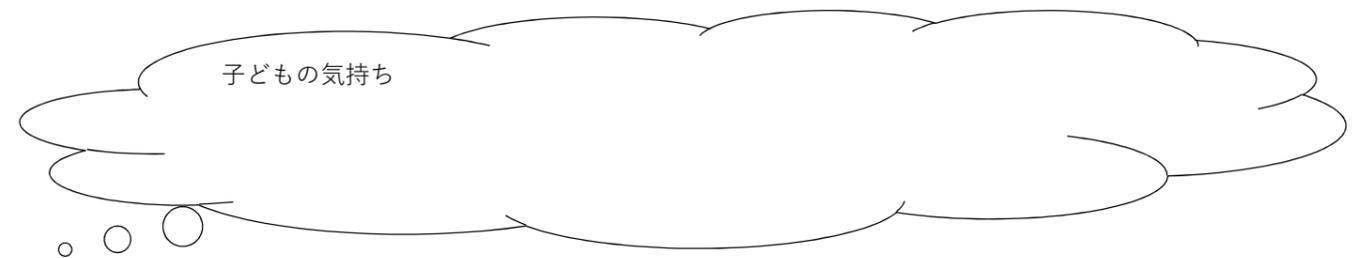
診断名・病気 ( )

家族構成・生育歴・好きなこと・嫌いなこと等 (個人因子)

個人の特性

日常 [学校] の様子	日常 [地域・家庭] の様子

配慮・支援等 (環境因子)





月日	指導内容	関心・意欲・態度	思考・表現	技能	知識・理解	評価
11/22	プリントの整理方法①	○ B			○ B	プリントの整理方法について関心を持ち、方法を理解して十分に取り組めた
	SST（あいさつの仕方）	○ A	○ B		○ A	挨拶の仕方について関心、理解を深め取り組めた自分がいいと思う挨拶について思考することができた
11/29	プリントの整理方法②		○ B		○ B	自分に合った整理方法を選択し十分に思考し、理解することができた。
	気持ちと行動の整理①	○ B	○ B		○ A	自分の気持ち、考え、行動について分けていくことについて関心を持ち、十分理解し取り組めた
12/5	プリントの整理方法③		○ B	○ B		整理方法を十分に活用することができた。各教科でのプリントの整理方法について十分理解できた。
	気持ちと行動の整理②		○ B	○ B		自分の気持ち、行動を十分表現できた。感情を表現する方法について資料を十分に活用できた。
12/12	プリントの整理方法④		○	○		友達との関わりでの自分の気持ち、思いを言葉に整理することができた。その中で困っていることを話すことができた。対応については次回、話し合っていく
	気持ちと行動の整理③	○			○	
12/19	プリントの整理方法⑤		○	○		
	気持ちと行動の整理④		○		○	
1/12	プリントの整理方法⑥		○	○		
	気持ちと行動の整理⑤		○	○	○	
1/16	SST(集団場面でその場の雰囲気意識して)① 話の切り出し方	○			○	
1/23	SST(集団場面でその場の雰囲気意識して)② 話の切り出し方	○	○	○	○	
2/6	SST(集団場面でその場の雰囲気意識して)③ 上手な伝え方	○			○	
2/13	SST(集団場面でその場の雰囲気意識して)④ 上手な伝え方	○	○	○	○	

生活記録表

氏名 ( )

目標																
月日		17	18	19	20	21	22	23	24	1	2	3	遅刻	忘れ物	うれしかったこと・頑張ったこと	
/ (月)	食事												無 ・ 有	無 ・ 有		
	お風呂															
	睡眠															
月日		17	18	19	20	21	22	23	24	1	2	3	遅刻	忘れ物	うれしかったこと・頑張ったこと	
/ (火)	食事												無 ・ 有	無 ・ 有		
	お風呂															
	睡眠															
月日		17	18	19	20	21	22	23	24	1	2	3	遅刻	忘れ物	うれしかったこと・頑張ったこと	
/ (水)	食事												無 ・ 有	無 ・ 有		
	お風呂															
	睡眠															
月日		17	18	19	20	21	22	23	24	1	2	3	遅刻	忘れ物	うれしかったこと・頑張ったこと	
/ (木)	食事												無 ・ 有	無 ・ 有		
	お風呂															
	睡眠															
月日		17	18	19	20	21	22	23	24	1	2	3	遅刻	忘れ物	うれしかったこと・頑張ったこと	
/ (金)	食事												無 ・ 有	無 ・ 有		
	お風呂															
	睡眠															
月日		17	18	19	20	21	22	23	24	1	2	3	/	/	うれしかったこと・頑張ったこと	
/ (土)	食事															
	お風呂															
	睡眠															
月日		17	18	19	20	21	22	23	24	1	2	3	/	/	うれしかったこと・頑張ったこと	
/ (日)	食事															
	お風呂															
	睡眠															
振り返り												先生 より				